

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力と味わう市民講座

《主催》羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会
(羽曳野市教育委員会、NPO法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会)

私たちのまちには、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」があります。「人類全体の宝」となった「百舌鳥・古市古墳群」の魅力に、さまざまな視点から迫ります。皆さんの知的好奇心をくすぐるような講演です。

第1回「古墳時代の大きな転換—婚姻のあり方からみた人々の生活—」

岡山大学文明動態学研究所教授 いまづ かつのり 今津 勝紀

- 《とき》10月16日(土)14:00～15:30
- 《場所》市民会館 ホール
- 《定員》150人(事前申込要・先着順)
- 《費用》500円(資料代)



《申込・問合せ》はがき、またはEメール(電話申込不可)に氏名、住所、連絡先(電話番号)を明記。1通のはがき、またはEメールで5人まで(代表者の氏名、住所、連絡先を明記)
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1 羽曳野市教育委員会 世界遺産課
メール sekaibunka@city.habikino.lg.jp

※新型コロナウイルス感染状況によっては、内容の変更、または中止する場合があります。ご了承ください。

今後の予定(申込等の詳細は、広報10月・12月号でお知らせします)

■第2回「古墳時代のアクセサリー—百舌鳥・古市古墳群が営まれたころの倭と古代朝鮮—」

国立歴史民俗博物館研究部教授・総合研究大学院大学教授 たかだ かんた 高田 貫太 《とき》11月20日(土)14:00～15:30

■第3回「埴輪からみた百舌鳥・古市古墳群の王陵造営」

奈良文化財研究所都城発掘調査部飛鳥・藤原地区考古第一研究室長 ひろせ きょう 廣瀬 覚 《とき》令和4年1月29日(土)14:00～15:30

大阪880万人訓練

主催：大阪880万人訓練実行委員会

この訓練は、携帯電話に訓練情報を送信(大阪府から13:33頃/羽曳野市から13:35頃)します。地震発生時に、どのように情報を入手し、行動するかを考えるきっかけです。この機会に、防災訓練の参加や災害時の初動の大切さについて理解を深めましょう。



《注意事項等》

- 緊急地震速報のブザー音ではありません。
- マナーモードでも着信音が鳴ります。映画館などでは電源をOFFにしてください。
- 大阪府全域向けのメール送信に続いて、本市より13:35頃に2回目の訓練メールを送信します。
※携帯電話の対応機種については、各携帯電話会社にお問い合わせください。
- 『エリアメール/緊急速報メール』に対応していない機種をお持ちの方は、以下をご利用ください。
 - ・おおさか防災情報メール(登録者のみ)
 - ・Yahoo! JAPAN「防災情報」アプリ(登録者のみ)
 - ・NTTドコモ「地震防災訓練」アプリ(登録者のみ)

9月3日(金) 13:30 開始

※新型コロナウイルス感染症の拡大や災害等により、訓練を中止する場合があります。

《訓練の目的》

一人ひとりが事前に考え、行動し、再確認するための訓練です。(※新型コロナウイルス感染症対策として「新しい生活様式」を取り入れた避難行動等も考え、実践する。)

《日頃からの備え》

- 背の高い家具は留め具で固定し、家の中に「安全空間」を作りましょう。
- 非常持ち出し品(ラジオ、懐中電灯などは電池も点検、新型コロナウイルス感染症対策用品(マスク、アルコール消毒液、体温計など))を玄関に準備しましょう。
- 避難後に再会する場所を決めておきましょう。

《問合せ》

- 大阪府(代表) ☎06-6941-0351
- 府民お問合せセンター ☎06-6910-8001
※当日は、電話がつながりにくくなることがあります。
事前にお問い合わせください。
府ウェブサイト [大阪880万人訓練] 検索
- 市役所 災害対策課 ☎072-958-1111